

〔 日 時 平成 28 年 1 月 25 日 (月) 15:00～16:40
場 所 本校校長室 〕

1 校長挨拶

2 議事

(1)現状報告と(2)質疑応答並びに学校への提言 (◎印：委員、○印：学校)

① 授業アンケート (第 2 回) 報告 (教頭)

- 項目は前回と同じもの。1 回目の結果が出た後、管理職で授業見学を行った。また、教員間でも各教科で公開授業を行い、同一教科の教員全員が見学し、その後協議を行うなどの振り返りをしたこともあり、全体的に向上している。
- ◎ 生徒が授業をしっかり受けると、教師側もさらに頑張ろうと好循環が生まれる。授業の様子が変わってきている今がチャンスである。授業公開は刺激になり、意欲も高められる。対話しながら進める授業へステップアップしてもらいたい。環境が整ってきている。
- ◎ アンケートの結果を生徒に返すリアクションをどのようにしていくのか。
- 教科、学年でしっかり検討していく。今年度はまだできていないが、来年の課題とする。
- ◎ 教科間を横断して言えることもある。河南高校スタイルの授業、生徒自らが作り上げる授業をするためにも是非とも横断的な議論をしてもらいたい。
- ◎ 機器を活用できていない先生もいると思うが、使っていない先生が悪いのではなく、機器を使えるようにする必要がある。
- 各学期の初めに研修をしている。誰でも使えるようにしていきたい。1/8 にも書画カメラの活用について講習会を開いた。便利なので取り合いになっている。

② 学校教育自己診断の結果報告 (吉村首席)

- この 2, 3 年で肯定回答が増えているが、保護者には十分伝わっていない。
- ◎ 学校改善のヒントは、教職員と保護者の回答のずれが大きいところにある。保護者と生徒との乖離もあるが、情報発信をどうしていくか、工夫ややり方の改善をすることにアンケートの意義がある。
- ◎ カーディガン採用を求める意見があるが、どのように考えているか。
- 今、自治会が男子にもベストを導入するよう働きかけている。
- ◎ トイレへの不満も多いようであるが。
- 1 系統で改装予定 (平成 28 年度) がある。
- ◎ 教職員の回答数が 30 人というのも改善してもらいたい。

③ 今年度を振り返って

・ 進路途中経過 (田中進路指導主事)

- ◎ 素晴らしい。
- ・ 生活指導部 (備後生徒指導主事)
- ◎ 皆勤賞については、定期的に通院しなければならない生徒には配慮してあげてもらいたい。
- 検討していく。
- ◎ 不登校はそんなに多いのか。
- まったく登校できていない生徒はそれほど多くはない。

・ 特別講演会 (備後首席)

・ 初任者 (市野瀬、久次米、長江)

- 戸惑いもあったが、生徒が前向きで先生方もすぐにアドバイスがいただける。生徒との距離感が難しいと感じている。
- のびのび仕事をさせてもらっている。そんな環境に感謝している。色々経験して、来年度は余裕をもって取り組みたい。
- 活発な生徒と優しい先生方で充実した毎日を送っている。積極的で教育しやすい環境である。4 月からは担任として生徒と向き合っていく。
- ◎ 頑張ってください。(拍手)

3 校長謝辞